

	自由記述	対応状況等	回答団体
1	■ パソコン、教科書、水筒と持ち物が多く、ランドセルがかなり重たいです。パソコンは学校での授業だけで使用し、自宅へ持ち帰らないようにしてほしいです。	教科書類の「置き勉」の範囲を拡大し、持ち物の軽量化に努めます。パソコンの持ち帰りについては家庭学習での使用を推奨しているため、今後も継続していきます。	学校
2	■ 読書タイムに自分で持って行った本を読みたい…と子どもが言っていました。なぜ学校の本だけなのでしょう？	本の紛失や破損などの心配があることが一つの理由です。また、荷物が増え、カバン の重量が重くなることも考えられます。図書委員の希望も踏まえて新刊も購入している ので、是非、「読書タイム」を活用しながらいろいろな本と出会ってほしいと願っています。 そして、「読みたい本が家にある！」という環境を大事にして、「家読」を進めて いただけると嬉しいです。	学校
3	■ 性教育についても力を入れて欲しい。助産師や看護師でそのような活動をしている人を特別講師として招いて、性教育を学ぶ機会があるといいと思う。	性教育については「性教育全体計画」に基づき、学年の発達段階に応じて保健、道 徳、学活などで計画的に指導しています。今後は外部講師等の活用も考慮し、より充実 した学習内容となるよう努めます。	学校
4	■ 学級で個人名を出して順位をつけるアンケートが行われているのでやめていた だきたいです。	学期の振り返りとして「今学期、活躍した人は？」や「互いのよさを見付けよう」な どを記入する取組を行いました。そこにランク付けをするような意図はありませんでし た。不快な思いをさせてしまったのなら申し訳なく思います。今後、生徒が嫌な思いを することのないよう配慮してまいります。	学校
5	■ 通知表の担任から家庭への欄がなくなったのがとても残念でした。学習以外の 子どものエピソードや担任の先生の文章表現の仕方、言葉の選び方などからもわが 子の良さを見つけていただけているような気がしてとても楽しみにしていました。 多忙な業務の中で先生のご負担が増えてしまうからかなと思いますが少ない児童教 の学校だからこそできる関わりなどが年々希薄になっていくような気がしていま す。	教職員の業務推進に余裕をもたせ、子どもたちへの指導にかける準備時間を確保する ため、今年度から通知表の所見記述を年度末の1回にしました。児童の様子について は、個人懇談や電話連絡、学校だよりなどを通して分かりやすくお伝えできるよう努め ます。	学校
6	■ 学習教育については色々な案内もあり、良いと思いますが、いじめ、いじわ る、やって良いこと悪いことは低学年だからなのか、子どもを通じてですが、内容 が理解できないことがあります。思いやりについて、一人ひとりはあるかもしれま せんが、集団になると行動や言動にかけているような気がします。言葉遣いや態度 もです。道徳等で子ども達への教育が行われていると思いますが、本人だけの調査 では汲み取れないこともあるかと思いますが、様々な方面から情報を得て、子ど もが安心して通わせられる学校にさせていただけると幸いです。	様々な教育活動を通して、子どもたちが安心して学校に通うことができるよう日々努 めております。また、いじめアンケートの実施や教育相談に加えて、担任だけではなく 複数の目で子どもたちの日常の様子を見守り、適切な対応ができるような体制をつくっ ています。しかし、学校だけでは把握しきれないこともありますので、保護者からの お話も貴重な情報となっています。多方面から見守り、子どもたちが笑顔で過ごすこと ができるよう、力を合わせていきたいと考えております。	学校
7	■ 教師が生徒によって態度や言い方、部活動などでも対応を変えたりということが あります。そのため生徒は勉強に対する意欲が失われ、その教師に対して質問の しづらさや苦手意識ができてしまいます。このようなことが実際起こっている中 で、教育委員会は教師という立場で行っている状況をどのくらい把握されているの でしょうか？また、教師の方々のあり方を定期的に指導する場などはどれだけある のでしょうか？生徒は教師を選ばません。何かあっても変わるまで我慢するしか ないと思います。	生徒や活動場面において、指導方法や対応に違いが見られ、生徒の学習意欲や教師へ の苦手意識が出てきているというご指摘を真摯に受け止め、教職員全体で共通理解し、 指導・支援に当たっていききたいと考えます。今後も生徒や保護者の意見が指導に反映さ れるよう定期的な研修を実施し、教育活動に努めていきたいと考えております。	学校
8	■ 不登校児が増えているのは留萌だけではないが、いい加減真剣に向き合ってほ しい。不登校になる理由は様々だが、まるで腫れ物に触る感じで来られる時におい で一では行くわけがない。環境を整える、配慮をするなどを怠り、外部に丸投げ状 態。忙しさを理由に不登校児達と向き合うのを面倒臭がっていると思えな い。と言うか、形だけのアンケートで、ちゃんとやっています感を出すだけで読んでい ると思えない。	不登校支援につきましては、不登校支援教室の設置や生徒・保護者、各関係機関と連 携を重視し行っているところですが、結果として不登校生徒の減少につながって いないのが現状です。今後も更に生徒としっかり向き合う中で、一人でも多くの生徒が 学校に来られるようになることと、社会的に自立する力を身に付けられるよう指導支援 に努めていきたいと考えております。	学校
9	■ 職員の対応などに疑問があっても、後に子どもに不利益が生じたらと思ひ躊躇 する。	いただいたご意見については真摯に受け止めます。お子様に不利益が生じるようなこ とはありませんので、遠慮なくご相談ください。	学校
10	■ 今後とも子ども第一でよろしくお願いします。	子どもたちが安心して学校に通えるように教職員一同共通認識で活動しています。	学校

	自由記述	対応状況等	回答団体
11	■ 家庭も学校も親や先生が手一杯になってしまうと、子どもに影響を与えてしまうのかなと思います。先生方は良くしてくださっていますので、これからも先生方の無理のない範囲でどうぞよろしくお願いいたします。	子どもたちが安心して学校に通えるように教職員一同共通認識で活動しています。	学校
12	■ 低学年に支援員が回され、高学年で困っている子どもには、支援員が付かないことがあるようなので、そのうち不登校にならないかと安心できません。不安です。	日常生活のサポートが多くなる低学年を基本に配置しているところですが、学級の状況等に応じて変更しています。教育委員会では、「学習アシスタント任用取扱要領」に基づき、各校への配置人数を毎年決定し、必要に応じて募集を行っております。	学校・市
13	■ グラウンドがもっと有効に使われるといいのではないのでしょうか。	校舎から遠く、水はけも悪く、夏場は雑草やシカの糞も大量に出るため、運動会や陸上種目に使う以外、現状で有効的な活用方法は見つかっていません。 学校活動としてなのか、それ以外の活動としてなのか、具体的にご提案いただきましたら学校も含め検討したいと考えております。	学校・市
14	■ いじめ防止に力を入れているのは良いことなのですが、昨今不登校児が増えていることに対して何か対策をしているのでしょうか？不登校になるのはいじめだけではないです。なぜ不登校になっているのか根本的な問題を学校側は考えず、不登校児のことは外部（ゆっくるも）に丸投げしている気がします。	登校渋りや不登校傾向のあるお子さんについては、今後も保護者との連携をより密にしていきます。また、校内支援委員会等を適宜開催し、教職員間で情報を共有し、今後の支援体制等の方向性や改善策について話し合いをもっています。今後も外部機関の助言も受けながら、個に寄り添った指導となるよう努めます。 教育委員会といたしましても、学校へ足が向かない児童生徒への教育機会確保や社会的自立を目的とし、令和５年度に教育支援センターを設置しました。今後も学校と外部機関とで密に連携し、個々に寄り添った支援を行っていきたいと考えております。	学校・市
15	■ クーラーが入っても密な教室では大変暑く、集中できていませんでした。今後を見据えて、留萌小学校のようにきれいな校舎にしてほしいです。また、もっと行政ができることで教育の質を高めてほしいです。学校図書館の整備やワックスがけ、就学前の保護者へ子どもの適切な療育を進めるなど、学校任せになっていて先生方が大変だと思います。先生にもご家庭があるので、子どもも先生も過ごしやすい環境を市として整備して欲しいです。このアンケートも学校から配信されていますし、市の催しのプリントも学校を利用していますが、なんでもかんでも学校にやらせすぎではないでしょうか。	今回のクーラー整備は熱中症の発生を防止することが目的であり、学校には教育委員会で定めた空調設備運用方針に基づき、適正かつ柔軟に管理していただくよう、努めてまいります。環境整備につきましては、学校等の要望を踏まえ、優先順位をつけながら、各校とのバランスも考えて対応しておりますのでご理解願います。また、子育て支援課や子ども発達支援センターなど、各関係機関と連携しながら、就学前児童の保護者へ適切な療育を勧めていきたいと考えております。 なお、このアンケートにつきましては、市教委が実施しているものであり、保護者への発送のみ、保護者との連絡ツールテルを利用したものであり、その他につきましては市教委が対応しております。	市
16	■ 東光小学校の老朽化をなんとかしてほしいです。特に体育館。	東光小学校については、平成２７年に耐震補強、平成２８年に大規模改修を実施しているほか、軽微な修繕についてもその都度対応しておりますが、設置から４０年以上が経過し、老朽化が著しいため、「小中学校適正配置計画」を踏まえ、今後の大規模改修の時期についても協議してまいりたいと考えております。	市
17	■ 校舎が古く、色々な設備でトラブルがあるようで、子ども達も先生達も困っているようです。児童数が減ってきていて、複式学級も増えているので、市内の他の学校と一緒になってもよいのではないかと思います。	潮静小学校については、平成２９年に耐震補強及び大規模改修を実施しているほか、軽微な修繕についてもその都度対応しておりますが、設置から４０年以上が経過し、老朽化が著しいため、「小中学校適正配置計画」を踏まえ、今後の大規模改修の時期についても、協議してまいりたいと考えております。 また、少子化による児童生徒数の減少に伴い、学校規模の適正化や将来を見据えた学校適正配置の在り方について検討しているところであります。	市
18	■ 港南中学校のスクールバスは、当初合併したときの子ども達が卒業する年までとなっていてそろそろリミットなはずですが、継続してほしい。	三泊方面から港南中学校へのスクールバスの運行については、旧北光中学校閉校年の翌年である2018年度（平成30年度）から2025年度（令和７年度）の８年間（港南中学校への統合決定時小学１年生が中学校を卒業するまで）を運行期間として実施したものであり、来年度（令和７年度）を最終年度としております。令和８年度以降の運行の継続については、当面、三泊方面から港南中学校へ登校する生徒が一定程度いることから検討しているところでありますが、民間バス事業者との調整も必要であり、現在協議を行っているところです。	市
19	■ 中学生も義務教育なのに、なぜ小学生と一緒にスクールバスに乗れないのでしょうか？潮静小学校に子ども達を下ろした後は、市役所に戻るだけならば、幌糠方面からの中学生も一緒に乗せてあげた方がいいと思います。	潮静小学校へのスクールバスは、平成２６年度の潮静小学校と幌糠小学校の統合に伴い、幌糠地区の小学生の安全確保を目的として運行を開始しております。 中学生については、平成１８年度で幌糠中学校が閉校する際、地域住民や保護者の方々との協議の中でスクールバスの運行も検討されましたが、部活動への参加等で生徒ごとに下校時間が異なる等の事情もあり、民間バス運賃の全額補助を実施することで決定されております。 補助制度については現在も運用しておりますので、そちらをご活用ください。	市
20	■ トイレにウォシュレットをつけてほしい。	ウォシュレットには除菌や防汚など、衛生面で優れている面がありますが、設置や維持管理に多くの費用がかかるため、現状では設置が難しい状況となっております。	市

	自由記述	対応状況等	回答団体
21	■ 留萌高校の特進クラスを作るなど、地元の高校から国公立に進学できる力をつけてほしい。留萌から進学できれば、管外の高校へ進学する生徒が減るのではないかと思います。小学校だけではなく、中学校でも特進クラスに入るために学習意欲も上がるのではないかと思います。新聞報道でみましたが、留萌の小学生の学力が中学校に入って低下する原因をしっかりと調べ、改善してほしいと思います。	例年４月に実施しております全国学力・学習状況調査に基づき、毎年留萌市における調査結果をまとめ、学習状況の把握、分析、成果と課題の検証、改善を図っているところですが、留萌市内の児童生徒がより一層学習意欲の向上を図れるよう、新たな施策を関係機関を含め、協議検討していきたいと考えております。	市
22	■ 学校給食の無償化、高等学校の授業料免除など、所得に限らず全生徒に対応してほしい。将来、留萌市を子どもたちが愛せるよう、市民としても協力したい。しかし、実際には、公園の遊具も撤去され、雑草だらけで荒れ放題。ぶるもやスキー場も閉鎖。これでは子どもも留萌に住みたいと感じない。観光客を呼んで収益を上げようとするよりも、未来を創る子どもたちのために税金を使ってほしい。ぶるもやスキー場の再建を強く願います。	学校給食費を完全無償化するには、毎年一定の財源を確保する必要があることから、難しいものと考えております。学校給食費の支援としては、食材高騰による影響分の支援により、保護者負担の軽減を図るとともに、経済的負担の大きい多子世帯への支援である第３子目以降の学校給食費の無償化について令和６年度と同様に実施する予定です。	市
23	■ スキー場の再開やミニバスのゴール設置、ぶるもを毎日運営するなど、他の市町村では当たり前の事が留萌市では、やっていないのもったいないと思います。それだけで他の市町村に人もお金も流れています。スポーツ事業にもっと力を入れてほしいです。卓球だけではなく施設や環境を整えて、色々なスポーツの大会ができるようになればもっと市が潤うと思います！	神居岩スキー場につきましては、施設整備にかかる経費や人的配置などを考慮すると、再開については大変厳しい状況にあり、ぶるもにつきましても、施設運営経費や人的配置の面から、通年での開設は難しいものと考えております。 また、スポーツセンターへのミニバスゴールの設置につきましては、骨組みや設置スペースの状況が、ゴールの規格に適合していないことから、設置は難しいものと考えておりますのでご理解願います。	市
24	■ スキー学習は、回数の割に用具にお金がかかり過ぎて、家計への負担が大きいです。用具を探しに旭川や札幌まで行くのも大変ですし、低価格でのレンタルの斡旋など、もう少し考えいただけると有り難いです。	就学援助制度や特別支援教育就学奨励費により、世帯の収入状況によっては助成事業の対象としております。 なお、令和５年度末で留萌市PTA連合会で実施しておりましたスキーリサイクル会については、ニーズが少ないということで廃止に至ったと伺っております。	市
25	■ パソコンの不具合が多く、先生に他のパソコンをお願いしたりしていますが、市の方で予備のパソコンがないということをお聞きました。何があるか分からない物を子ども達が使用しているのだから予備は置いておくべきではないでしょうか。	現在、児童生徒が利用している端末は令和３年度より運用を開始したものであり、令和７年度途中に予備機を含め端末の更新を検討しております。前回導入時も予備機を含め整備をしておりますが、年数経過により不具合や故障が多くなっているため、更新までの間は現状端末の修理等で対応してまいります。	市
26	■ パソコンが繋がりにくく、立ち上がるまでに１時間近くかかることや、途中で繋がらなくなり勉強が中断されている姿をよく見かけます。パソコンを使った課題の提出や勉強を増やすのであればもう少し時間が無駄にならないものを使用してもらえたらいいと思います。	現在、児童生徒が利用している端末は令和３年度より運用を開始したものであり、令和７年度途中に予備機を含め端末の更新を検討しております。前回導入時も予備機を含め整備をしておりますが、年数経過により不具合や故障が多くなっております。更新までの間は、現状端末の修理等で対応しております。	市
27	■ 留萌中学校周辺の街灯が必要だと思います。暗くて危険で、下校時がとても心配になります。交通の問題と不審者の問題も考えられます。子供にはライトを持たせたり、反射板で対応していますが。部活帰りや一人で帰宅する子も見かけます。事件、事故につながらないように対応お願い致します。	安全対策としての場合は防犯灯としての設置となりますが、防犯灯は町内会からの要望に応じて道路管理者が設置するものとなります。設置後の管理、維持費用等は町内会が負担することとなるため簡単に設置ができるものではありませんが、具体的な場所について、ご教示いただければ町内会との協議について検討してまいりたいと思います。	市
28	■ 市内の運動クラブや習い事等を知る術がほとんどない。気軽に調べられるサイトやチラシがあったらいい。	留萌市ホームページに、留萌市社会教育関係団体について一覧にまとめたものを掲載しております。興味ございましたら、記載されている電話番号へお問合せください。 URL https://www.e-rumoi.jp/syougaigakusyu/syo_00011.html	市
29	■ 子どもが放課後外で遊べる場所を増やして欲しい。	現在に至るまで、留萌市公園施設長寿命化計画に従い遊具等の公園施設の維持管理を行い、公園の環境整備を進めてきました。今後も近隣住民の方の公的ニーズを踏まえながら、留萌市公園施設長寿命化計画の変更もしつつ公園の環境整備を進めて行きたいと考えております。	市
30	■ 児童館を学校内に作ってほしいです。吹雪の時に学校から児童館に行くまでが心配ですのでよろしくお願いします。	現在、留萌小学校区内の留守家庭児童会は２カ所あり、ともに児童センターと留守家庭児童会を合わせた機能を有しております。 今後、児童数の減少等により１つに統合なども考えられることから、その際には学校の空き教室の状況や施設の受入れ体制、留守家庭児童会の人員確保など学校や市所管部署と協議しながら検討していきたいと思います。	市